

令和四年第二回議会定例会一般質問 誰一人取り残さない町を目指して 「高齢者のデジタル対応政策について」

田中大

情報弱者の支援が急務である

携帯電話といえど今やスマートフォンの普及が進み、主流となっておりますが、以前からの使いやすさから、ガラケーを愛用している高齢者が私の周りにも多数おります。

2000年頃からサービスが開始されました3G回線のガラケー利用者が減少傾向にあり、各メーカーの3G回線通信システムサービスを終了することとなっております。大手3社では、auが2022年3月31日をもって終了、ソフトバンクが2024年1月下旬、NTTドコモが2026年3月頃の終了予定になっているとのことでした。

しかしながら、高齢者にとってスマホへの切り替えは、料金面や機能システムの使い勝手などにハードルが高いと思われる方が多数存在していることは間違いありません。

茨城県東海村では、昨年10月より、スマホを購入した65歳以上の村民に費用の一部を補助する事業を始めました。2022年1月末までに村が指定した店で従来型のガラケーからスマホに買い替えた人に2万円を上限に補助しました。購入後は、基本操作やアプリのインストール方法など6回の講座を受けるのが条件で、補助金はスマホから申請してもらったそうであります。

また、情報収集なども合わせてスマホの活用は日常生活において便利な反面、危険な落とし穴も明らかになっております。警察庁発表の令和2年特殊詐欺の認知件数は、1万3550件、被害額は285億2000万円であり、そのうちスマホを使った詐欺においても「ワンクリック詐欺」「フィッシング詐欺」など、不正なアプリケーションのインストールや、ID・パスワードの入力を促すショートメッセージを使った詐欺が近年増えてきているようです。そこで、3G回線の通信システムサービスが終了となるにつれ、スマホへの切り替えが加速していくこ

とから、高齢者に対してのスマホ教室等がメーカー販売店以外に様々な自治体でも展開されています。

昨年9月1日、日本のデジタル社会実現の司令塔としてデジタル庁が発足しました。デジタル庁は、日本国民の幸福を何よりも優先し、国や地方公共団体、民間事業者などの関係者と連携して社会全体のデジタル化を推進する取組を牽引するとしています。マイナンバーや保険証、運転免許証などがデジタル化によりスマホ1台で来たるべきデジタル社会に対応する時代が目前です。

インターネット等を使える人と使えない人との間に生じる情報格差、いわゆるデジタル・ディバイド解消のため、これに対応すべく、町独自の高齢者に対する機種購入代金補助やスマホ教室の開催が不可欠であります。

町 長

少人数で複数回の講座を検討する

当町においても、昨年度、生涯学習課で行っている「ひらないカレッジ」の講座において、携帯電話事業者に講師を依頼し、スマホ教室を開催いたしました。今後は、少人数で複数回の講座を行うなど、より効果的な開催方法を検討していきたいと考えております。なお、町独自の高齢者に対する機種購入代金補助につきましては、現在のところ考えてはおりませんが、スマート自治体の構築に向け、国や全国の自治体の動向を注視しながら、対応してまいりたいと考えております。

田中大

全国の動向に注視していただきたい

今後は、少人数での講座を実際に開催していただきますよう、よろしくお願いします。また、機種購入代金補助につきましては、全国の動きに遅れることなく対応くださるよう重ねてお願いします。

町政へのアイディア、ご提案、ご要望募集中！
皆様から頂いたお声は、議会での質疑や担当課へ直接要望するなど、責任をもって町へ届けます！

電話 017-763-0170 FAX 017-755-4295 携帯 090-3125-8752

メール tanakada_0525@yahoo.co.jp

※この新聞は後援会討議資料です

平内町
議会議員

田中だい通信

さらに前進！明日に取り組む！未来を創る！

夢も希望も大！

スローガンのもとでさらに前進！

目次

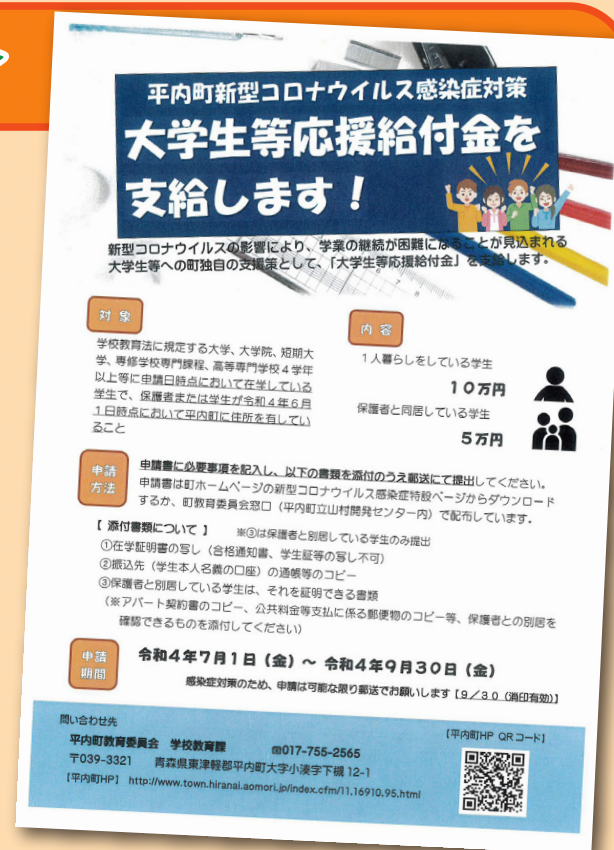
1. 実現!大学生等応援給付金
2. 椿山海岸清掃 積極的にボランティア参加
3. 大島公衆トイレ完成見学会
4. 沼館地区懇談会
5. 茂木幹事長来青
6. 津島淳ポーランド派遣
7. 議会定例会一般質問

成果あり!暮らしが更に便利になりました!

実現! 大学生等応援給付金

令和4年3月議会定例会の一般質問で、町当局に提案させていただきました「学生応援一時給付金」が実現の運びとなりました。意見や情報をいただいた町民の方々に御礼申し上げます。

今後も「町民の声に耳を傾け」町民の為の政治をやってまいります。



町の問題・課題に立ち向かう Confront.

椿山海岸清掃 積極的にボランティア参加

6月4日、第一生命主催の椿山海岸清掃に参加いたしました。綺麗に見える椿山海水浴場ですが、探せば探すほど、ごみはでてくるものです。皆さんも是非ボランティアいかがですか？

町民ひとりひとりの結集が、町を動かすものです。



観光が快適になりました！

大島公衆トイレ完成見学会

3月24日(木)、「夏泊半島大島公衆トイレ見学会」に参加しました。コロナ交付金を活用し新築した公衆トイレは、トイレスペースと休憩室スペースに分かれ、トイレスペースは、男子トイレ、女子トイレ、バリアフリースペース、みんなのトイレと4つに仕切られております。総工費、約7200万円の立派な公衆トイレ。

今後、当町の観光振興にどう役立っていくのか、注視してまいります。



町をよりよくする方法を模索する Seeking.

政治の基本「町民目線」

5月4日、沼館地区老人クラブ・婦人会合同懇談会に、昨年10月17日に引き続き、今回もお招きいただきました。つつい熱がはいり、30分の予定が1時間にもなっていました。参加者からは質問もあり、新たに気づかされたこともありました。

「町民目線」は、忘れてはなりません。



茂木幹事長、 お疲れ様でした

テレビ等でお馴染みの自由民主党幹事長の茂木敏充先生が、5月13日～14日に来青されました。私としては、令和元年10月28日に続き2回目の随行となりました。前回の来青時は、大臣という立場でしたが、今回は、幹事長。スケジュールは、分刻み。移動車内の打ち合わせは、きめ細かく・正確に・早くと、更に重圧を感じる随行となりました。

自分としては、2日間という短い時間ではありましたが、日本を動かす政治姿勢について学ばせていただきました。



大兄・津島淳法務副大臣 ポーランド派遣 東日本大震災の恩返し



4月1日～4月5日、津島淳先生はロシアが侵攻したウクライナからの避難民支援に向けたポーランドへ派遣されました。

ウクライナは、東日本大震災の際に多くの支援をしてくださいました。今、ウクライナを支援することは、震災支援の恩返しであります。

共感と連帯、きっかけは様々でも同じ気持ちをウクライナ避難民に対し、持ち続けたいと思います。